

教養教育科目

講義科目

基本/記述

|       |       |       |      |    |
|-------|-------|-------|------|----|
| 授業科目名 | 哲学入門  | 科目コード | 配当年次 | 単位 |
| 担当教員  | 吉田 一人 | GA45  | 1    | 2  |

## 科目の概要

本科目は、哲学・思想の主要なコンセプトの一端に触れ、それらを生み出した思考のプロセスをたどることで、実生活において現状を正確に把握し、ものごとを批判的に（すなわち、鵜呑みにせず）に自分自身で考え直す力を養うことを目的とする。

また、学習を通して、哲学や思想が必ずしも難しいものではないことを知り、自らの関心に応じて、それらに親しめるようになることも目的としている。

## 科目の到達目標

- ① 哲学・思想の主要なコンセプトを理解し、説明することができる。
- ② 哲学・思想の主要なコンセプトを援用してものごとを捉え、批判的に考えることができる。

|      |                                |
|------|--------------------------------|
| テキスト | 『武器になる哲学』山口 周, KADOKAWA, 2018年 |
|------|--------------------------------|

## テキストの読み方

- ① テキストで紹介されているキーコンセプトは、筆者自身が述べているとおり、筆者が知っていて本当によかったと思えたもの、これは使えたと感じたものの中から選ばれている。
- ② 各コンセプトについての記述は平易で、理解を助けるたとえや実例も豊富であり、それらを自分が活かすとしたらどうなるかということを考えつつ読み進めてもらいたい。
- ③ テキストのねらいから、哲学史全体や各哲学者の主張全体の概要については触れられていないので、そうした知識が必要な場合は参考文献などをもとに補うことが望ましい。

## 単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。